

## (10) キャベツ

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
菌核病	オルフィンフロアブル	フルビラム水和剤	"「-」 (I*)		2000～3000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	1回	キャベツ
	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1000～1500倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	キャベツ
	ネクスターフロアブル	イソピラゾラム水和剤	7		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	ハレート20フロアブル	ピラジフルミド水和剤	7		100倍	セル成型育苗トレイ1箱または、ペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4g)当たり0.5g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
黒腐病					2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
	Zボルト-	銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	オリゼート粒剤	プロペナゾール粒剤	P2		6～9kg/10a		定植時	全面土壌混和 又は作条土壌混和	1回	キャベツ
	カスミンボルト-	カスカイシン・銅水和剤	24,M1		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	キャベツ
	ヨネソク水和剤	ノニルフェノールスルホン酸銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	5回以内	キャベツ
軟腐病	Zボルト-	銅水和剤	M1		500～1000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	カスミンボルト-	カスカイシン・銅水和剤	24,M1		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	キャベツ
	マスタビース水和剤	シュートモナスロアシア水和剤	"「-」 (生)		1000～2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	キャベツ
	ヨネソク水和剤	ノニルフェノールスルホン酸銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	5回以内	キャベツ
根こぶ病	ランマンフロアブル	シアゾファミド水和剤	21		2000倍	250mL/株	収穫14日前まで	株元灌注	1回	キャベツ
					500倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約2.5～7g)当たり2g	定植前日～当日	灌注	1回	キャベツ
べと病	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ水和剤	"UN(I*)		400～600倍	100～300g/10a	収穫30日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	タコニール1000	TPN水和剤	M5		1000倍	100～300g/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	キャベツ
アムシ	アネキ乳剤	ピメクチン乳剤	6		1000～2000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	アファームエクスラ顆粒水和剤	エマメクチン安息香酸塩・ルフェニロン水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	オルラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1000～2000倍	100～300g/10a	収穫30日前まで	散布	1回	キャベツ
	オルラン粒剤	アセフェート粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	キャベツ
	カスケード乳剤	フルフェノキサロン乳剤	15		16～24倍	0.8～1.6g/10a	収穫7日前まで	無人航空機による散布	2回以内	キャベツ
				2000～4000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ	

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名	
アトム	グレーシア乳剤	フルキサメチド 乳剤	30		2000～3000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ	
	コテツフロアブル	クロルフェナピル水和剤	13	劇	2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	キャベツ	
	ジエイース水溶剤	アセフェート水溶剤	1B		1000～1500倍	100～300g/10a	収穫30日前まで	散布	1回	キャベツ	
	ジエイース粒剤	アセフェート粒剤	1B		3～6kg/10a(1 ～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	キャベツ	
	ジュリボフロアブル	クロラントラニリブ ロール・チアメキサム水 和剤	28,4A			1000倍	苗地床1㎡当り2g	は種時～育苗期後半	灌注	1回	キャベツ
						200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーストット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4g)当り0.5g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
						4000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	スピノース顆粒水和剤	スピノサド 水和剤	5		2500～5000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
	ゼンターリ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	キャベツ	
	トレボン乳剤	エトフェンブ ロックス乳剤	3A		1000～2000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
	フェニックス顆粒水和剤	フルベソジ アミド 水和剤	28		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ	
	プレオフロアブル	ピリダリル水和剤	UN		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ	
	プレバソフロアブル5	クロラントラニリブ ロール水和剤	28			100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーストット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4g)当り0.5g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
						2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
						500倍	苗地床1㎡当り2g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
ベネビアOD	シアントラニリブ ロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ		
モスピラン粒剤	アセタミプリト 粒剤	4A			0.5～1g/株		定植前日～定植当日	株元散布	1回	キャベツ	
					1～2g/株		定植時	植穴土壌混和	1回	キャベツ	
ランネット45DF	メソミル水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300g/10a	収穫14日前まで	散布	3回以内	キャベツ		
アザミカ類	ベリマークSC	シアントラニリブ ロール水和剤	28		400倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーストット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4g)当り0.5g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ	
	モベントフロアブル	スピロテトラマト水和剤	23		2000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
アブラムシ類	アクタラ顆粒水溶剤	チアメキサム水溶剤	4A		100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーストット1冊(30×60cm・使用土壌約3～4g)当り0.5g	育苗期後半	灌注	1回	キャベツ	
					2000～3000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
	ベネビアOD	シアントラニリブ ロール水和剤	28		2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ	

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
アブラムシ類	ベリマークSC	シアントラニリブ ロール水和剤	28		400倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーストット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4㍓)当たり0.5㍓	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
	モスピラン粒剤	アセタミプリト粒剤	4A		0.5～1g/株		定植前日～定植当日	株元散布	1回	キャベツ
					1～2g/株		定植時	株元散布	1回	キャベツ
					1g/株		定植時	植穴土壌混和	1回	キャベツ
モベントフロアブル	スピロテトラト水和剤	23		2000～4000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
ウバ類	ベネビアOD	シアントラニリブ ロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
オオカ	アネキ乳剤	レピメクチン乳剤	6		1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	プレオフロアブル	ピリダリル水和剤	UN		1000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ
	ベネビアOD	シアントラニリブ ロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
コガ	アタロン乳剤	クロルフルアスロン乳剤	15		2000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	キャベツ
	アネキ乳剤	レピメクチン乳剤	6		1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	アファームエクスラ顆粒水和剤	エマメクチン安息香酸塩・ルフェニロン水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	カスケード乳剤	フルフェノクスロン乳剤	15		16～24倍	0.8～1.6㍓/10a	収穫7日前まで	無人航空機による散布	2回以内	キャベツ
					2000～4000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ
	グレーション乳剤	フルキサメタド乳剤	30		2000～3000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ
	コテツフロアブル	クロルフェナピル水和剤	13	劇	2000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	キャベツ
	ジュリボフロアブル	クロナトラニリブ ロール・チアマトキサム水和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当たり2㍓	は種時～育苗期後半	灌注	1回	キャベツ
					200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーストット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4㍓)当たり0.5㍓	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
					4000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
スピノエース顆粒水和剤	スピノサド水和剤	5		2500～5000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	キャベツ	
トアロ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000～2000倍	100～300㍓/10a	発生初期 但し収穫前日まで	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)	
トクチオン乳剤	ブチオキサス乳剤	1B		1000倍	100～300㍓/10a	収穫21日前まで	散布	2回以内	キャベツ	
トレボロン乳剤	エトフェンプロックス乳剤	3A		1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ	
ノモルト乳剤	テラルベンスロン乳剤	15		16倍	1.6㍓/10a	収穫7日前まで	無人航空機による散布	2回以内	キャベツ	
				2000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ	

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
コナガ	パダソSG水溶剤	カルタップ水溶剤	14	劇	1500倍	100～300g/10a	収穫14日前まで	散布	4回以内	キャベツ
	プレバソフロアブル5	クロラントラニプロール水和剤	28		100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4g)当り0.5g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
					2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
					500倍	苗地床1㎡当り2g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
	ベネビアOD	シアントラニプロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
	モスピラン粒剤	アセタミプリト粒剤	4A		0.5～1g/株		定植前日～定植当日	株元散布	1回	キャベツ
				1～2g/株		定植時	植穴土壌混和	1回	キャベツ	
ネキリン類	カルホス粉剤	イキサチオン粉剤	1B		6kg/10a		は種時又は植付時	土壌表面散布 土壌混和处理	1回	キャベツ
	ダイアジノン粒剤3	ダイアジノン粒剤	1B		6～9kg/10a		収穫30日前まで	土壌混和	2回以内	キャベツ
	デナボン5%ペイト	NAC粒剤	1A		3～6kg/10a		収穫14日前まで	株元散布	3回以内	キャベツ
	ネリエースK	イキサチオン粒剤	1B		3kg/10a		は種時又は定植時	土壌表面株元 処理	1回	キャベツ
ハイマダラノメイガ	アファームエケセラ顆粒水和剤	エマクチン安息香酸塩・ルフェニロン水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	エルサン乳剤	PAP乳剤	1B	劇	1000～2000倍	100～300g/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	キャベツ
	ジュリボフロアブル	クロラントラニプロール・チアメトキサム水和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当り2g	は種時～育苗期後半	灌注	1回	キャベツ
					200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4g)当り0.5g	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
					4000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	ベネビアOD	シアントラニプロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
	マトリックフロアブル	クロマフェノジド水和剤	18		2000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	キャベツ
ハスモンヨトウ	アケセルフロアブル	メタフルミゾン水和剤	22B		1000～2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
	アネキ乳剤	レピメクチン乳剤	6		1000～2000倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	コテツフロアブル	クロルフェナピル水和剤	13	劇	2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	キャベツ
	ディアナSC	スピネトラム水和剤	5		2500～5000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	キャベツ
	ハクサップ水和剤	フェンハレート・マラソン水和剤	1B,3A	劇	1000～2000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	キャベツ
	フェニックス顆粒水和剤	フルベンジアミド水和剤	28		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
	プレオフロアブル	ピリダリル水和剤	UN		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	キャベツ
	プロフレアSC	プロフラニト水和剤	30		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ
	ベネビアOD	シアントラニプロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
ハスモンヨトウ	ベリマークSC	シアントラニリブ ロール水和剤	28		400倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーパー ット1冊(約30×60cm、使用土壌約 1.5～4㍓)当り0.5㍓	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
	マッチ乳剤	ルフェエロン乳剤	15		3000倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	ランネット45DF	メソミル水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫14日前まで	散布	3回以内	キャベツ
ヨトウムシ	アファームエケセラ顆粒水和剤	エマメクチン安息香酸塩・ルフェエロン 水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300㍓/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	オルトラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1000～1500倍	100～300㍓/10a	収穫30日前まで	散布	1回	キャベツ
	オルトラン粒剤	アセフェート粒剤	1B		3～6kg/10a(1 ～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	キャベツ
	コテツフロアブル	クロルフェピル水和剤	13	劇	2000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	キャベツ
	ジエース水溶剤	アセフェート水溶剤	1B		1000～1500倍	100～300㍓/10a	収穫30日前まで	散布	1回	キャベツ
	ジエース粒剤	アセフェート粒剤	1B		3～6kg/10a(1 ～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	キャベツ
	ジュリポフロアブル	クロラントラニリブ ロール・チアマトキサム水 和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当り2㍓	は種時～育苗期後半	灌注	1回	キャベツ
					200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーパー ット1冊(約30×60cm、使用土壌約 1.5～4㍓)当り0.5㍓	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	キャベツ
					4000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	スピノース顆粒水和剤	スピノサト水和剤	5		2500～5000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	ゼンターリ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	キャベツ
	トレボン乳剤	エトフェンプロックス乳剤	3A		1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	キャベツ
	ハクサップ水和剤	フェンバレート・マラソン水和剤	1B,3A	劇	1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	キャベツ
フェニックス顆粒水和剤	フルベンジアミド水和剤	28		2000～4000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ	
ベネビアOD	シアントラニリブ ロール水和剤	28		2000～4000倍	100～300㍓/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	キャベツ	
ランネット45DF	メソミル水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300㍓/10a	収穫14日前まで	散布	3回以内	キャベツ	

## キャベツ コナガ防除対策

### 防除のポイント

- 1) 育苗時または定植時に薬剤処理を行い、初期防除を徹底する。
- 2) 老齢幼虫や蛹では薬剤の効果が劣るため、早期発見に努め若齢幼虫期に防除を行う。
- 3) 幼虫は葉の裏に生息するので、葉の裏まで薬液がかかるように散布する。
- 4) 薬剤抵抗性が発達しやすいので同一系統の薬剤の連用は避け、系統をかえてローテーション散布を行う。

#### コナガに対する薬剤感受性 (2015年、2018年病害虫防除室調査)

- 低 (ほとんどの地域で防除効果 50%以下) …有機リン系、カーバメート系
- 地域によって変動するもの…ジアミド系
- 高 (ほとんどの地域で防除効果 80%以上) …ピリダリル、ピレスロイド系

※抵抗性の発達程度は地域により差があるため、効果が不十分であれば、使用を避ける。

(散布2～5日後に幼虫が多数生息している場合は、抵抗性が発達した可能性が高い)

- 5) 性フェロモンでの防除も有効である (→フェロモン剤使用方法を参照)。
- 6) 収穫残さで増殖するため、できるかぎり早く処分する。
- 7) 圃場周辺に自生しているアブラナ科雑草は、本虫の発生源となるため、こまめな除草を心がける。

### 【参考】キャベツのコナガ防除薬剤一覧

IRAC コード	農薬名	使用時期	コナ ガ	アブ ラム シ類	アオ ムシ	ハス モン ヨト ウ	ヨト ウム シ	タマナギ ンウワバ	ハイマダ ラノメイ ガ	オオ タバ コガ
1 A	ランネート45DF	収穫14日前まで	○	○	○	○	○	○		
1B	オルトラン粒剤、ジェイエース粒剤	定植時	○	○	○		○			
	オルトラン水和剤、ジェイエース水和剤	収穫30日前まで	○	○	○	○	○			
	トクチオン乳剤	収穫21日前まで	○	○	○	○	○	○ウワバ類		
	エルサン乳剤	収穫14日前まで	○	○	○	○	○		○	
3 A	トレボン乳剤	収穫3日前まで	○	○	○		○			
4 A	モスピラン粒剤	定植前日～定植当日	○	○	○	○			○	
5	スピノエース顆粒水和剤	収穫3日前まで	○		○		○	○	○	
	ディアナSC	収穫前日まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
6	アニキ乳剤	収穫3日前まで	○		○	○		○ウワバ類	○	○
11A	ゼンターリ顆粒水和剤	発生前但し、収穫前日前まで	○		○	○	○			○
	トアロー水和剤CT	発生前但し、収穫前日前まで	○		○		○			
13	コテツフロアブル	収穫前日まで	○		○	○	○	○	○	○
14	バダンSG水溶剤	収穫14日前まで	○	○	○				○	
15	ノーモルト乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○		
	アタブロン乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○	○	
	マッチ乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○		○	
	カスケード乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○	○	○
22B	アクセルフロアブル	収穫前日まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
23	モベントフロアブル	収穫7日前まで	○	○	○					
28	ベネビアOD	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○ウワバ類	○	○
	ブレバゾン粒剤	育苗期後半～定植当日	○		○				○	
	ブレバゾンフロアブル5	育苗期後半～定植当日	○		○	○	○	○ウワバ類	○	
	ベリマークSC	育苗期後半～定植当日	○	○	○	○	○	○ウワバ類	○	
	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
30	グレーシア乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
UN	プレオフロアブル	収穫7日前まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
3A	ハクサップ水和剤	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○		○
1B										
6	アフファームエクセラ顆粒水和剤	収穫前日まで	○		○	○	○	○	○	
15										
28	ジュリポフロアブル	は種時～育苗期後半	○	○	○	○	○		○	
		育苗期後半～定植当日	○	○	○	○	○		○	
4A		収穫3日前まで	○	○	○	○	○		○	

※農薬の使用にあたっては、必ず使用濃度、使用量、使用回数等を確認する。